

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 257 号	氏名	荒牧 俊幸
学位審査委員	主査 佐藤 伸一 副査 進藤 裕幸 副査 由井 克之		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、関節リウマチ (RA) で認められる NK 細胞の活性低下のメカニズムを解明しようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 RA 患者 27 例について、末梢血リンパ球の NK 活性を ^{51}Cr release 法にて測定し、さらに、CD16、NKG2D などの NK 細胞表面分子および perforin、granzyme B などの NK 細胞内蛋白の発現についてフローサイトメーターにて解析したもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、RA 患者では NK 細胞 1 個当たりの NK 活性が低下していることが明らかとなった。さらに、NK 細胞表面分子である CD16 の発現が RA 患者では低下しており、このことが NK 活性の低下に関与している可能性が示された。本研究は、RA における NK 活性低下のメカニズムの一端を解明した点で高く評価できる。</p> <p>以上のように本論文は RA の免疫学的異常の解明に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士 (医学) の学位に値するものと判断した。</p>			